

令和 5 年度 ケアハウスめぎみの里事業計画

I 事業運営基本計画

- 1 訪問介護事業所及び居宅介護支援事業所の開設により、入居者のみなさまにより長くケアハウスで生活を送っていただくよう環境を整備する
- 2 感染症対策を万全にするとともに、健康診断や各種ワクチン接種等を定期的に計画し、入居者のみなさまの健康管理に努める
- 3 飯豊町より「認知症カフェ」の事業を引き継ぎ、月 1 回(第 3 月曜日)開催を通して、地域に密着し、交流の輪を広げる活動を展開するとともに、地域福祉への貢献を目指す
- 4 対話を大切にし、入居者の立場に立った環境づくりを心がける。
- 5 職員一人ひとりのスキルアップとマナーの向上を図り、信頼される職員として職務に従事できるよう努める。
- 6 広報活動を継続しながら、個人・各団体の施設見学を積極的に受け入れ、施設の周知に努める。

II 施設設備整備計画

- 1 冷暖房設備の整備点検

III 利用者の処遇

- 1 食事 (朝 7 : 30 ~ 8 : 30、昼 12 : 00 ~ 13 : 00、夕 18 : 00 ~ 19 : 00)
 - ・ 栄養士による、バランスのとれた献立の作成。
 - ・ 選択メニュー、代替食、行事食などを実施し、食の楽しさを提供する。
 - ・ 情報収集に努め、衛生管理を徹底する。
 - ・ 定期的に嗜好調査を実施し、食事作りに反映させる。
- 2 入浴 (入浴時間 毎日 15:00 ~ 21:00 / 男性は 16:00 ~ 21:00)
 - ・ 定期的に浴槽内の水質検査を実施する。
 - ・ 浴室前に氷水の準備など、脱水の危険防止に努める。
 - ・ なるべく単身での入浴を避けるよう、再度徹底する。
- 3 相談、苦情
 - ・ 苦情や要望・問題点があれば迅速に対応する。
 - ・ 個人の相談については、随時対応し適切な助言を行う。
- 4 生活環境
 - ・ 買物の送迎、花見、紅葉狩り、外食など感染状況を考慮しながらできるだけ外出の機会を提供する。
 - ・ クラブ活動など、個人の趣味、特技を発揮できる場を提供する。

- ・ 移動販売の実施（食品・ヤクルト販売/週 1 回、衣類/年 4 回程度）。
- ・ 草花の植栽や住環境の整備など、安らぎと潤いのある生活づくりを心がける。

5 保健衛生

- ・ 消毒等、感染症予防により積極的に取り組む。
- ・ 定期的健康診断の実施。
- ・ コロナ及びインフルエンザ予防接種。
- ・ クリニックと連携し入居者の健康維持に努める。
- ・ 冬期間のクリニック送迎や、眼科への月 1 回の送迎。
- ・ 毎日のテレビ体操及び週 1 回のいきいき体操を通じて介護予防に努める。

IV 専門性の向上

- 1 研修会、勉強会への積極的な参加や他施設との交流など、経営・制度改革への的確な対応ができるようつねに情報収集に努める。
- 2 全職員が救急法を習得し、継続した学習に努める。
- 3 職員のスキルに対応した研修会への積極的な参加により、資質の向上を図る。
- 4 職員は、入居者の人格を尊重し、常に愛情と敬意を持って接するよう、マナーの向上に努める。

V 保守管理

- 1 施設建築物及び設備の適正な維持管理のため、定期点検・自主点検を実施する。
- 2 法定点検及び定期報告制度を遵守する。
- 3 今後も施設運営に支障の出ないよう、計画的に整備を進める。

VI 防災計画

- 1 災害及び感染症に向けた BCP(事業継続計画)を策定し、日頃より災害に備える。
- 2 火災予防については、常日頃から予防を心がけ、消防法を遵守する。
- 3 防災計画に基づいて、年 2 回の避難訓練を実施する。
- 4 全職員が防火研修を受講し、知識習得に努める。
- 5 緊急時の職員体制を整備する。
- 6 非常食、持出袋など、防災用品の完備を徹底する。
- 7 地域の防災組織との連携を図り、協力体制を確立する。